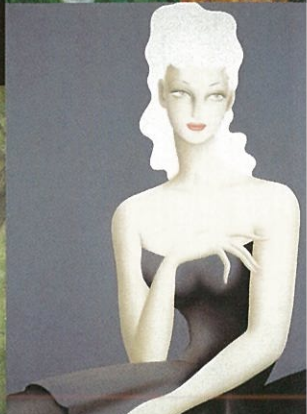
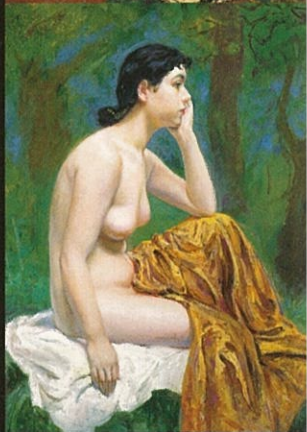


描かれた 女性像にみる フォーラム／現実／夢

女たち



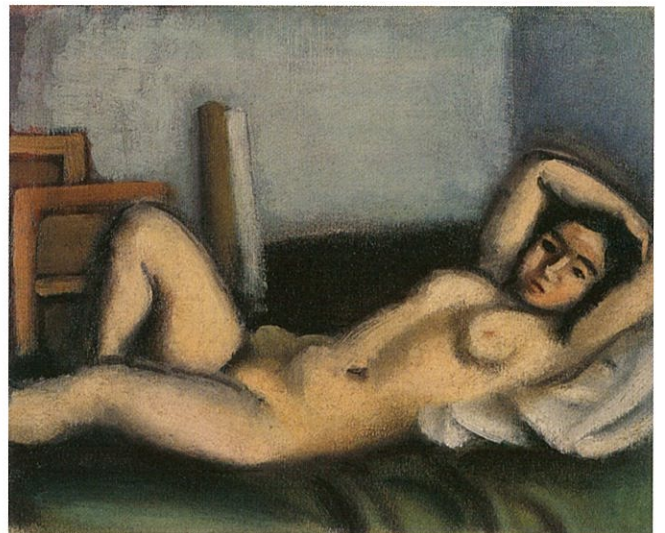
2015.11.13|fril — 12.20|sun|
 開館時間 9:00-17:00(入館は16:30まで) 毎週水曜日休館
 観覧料=大人1,200(1,100)円、大学生1,000(900)円、高校生以下無料
 東山魁夷館との共通料金=大人1,500円、大学生1,100円
 ※()内は20名以上の団体料金
 ※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と、付き添い1名は無料
 主催=長野県、長野県信濃美術館 テレビ信州 共催=長野県教育委員会
 企画協力=公益財団法人日動美術財団
 後援=長野市、長野市教育委員会 長野商工会議所 善光寺 長野県芸術文化協会 (公財)八十二文化財団
 (公財)ながの観光コンベンションビューロー 長野県美術教育研究会 JR東日本 長野支社

長野県信濃美術館
 長野市箱清水1-4-4(善光寺東隣 城山公園内) TEL026-232-0052 <http://www.npsam.com>





森本草介《微睡の時》1984年



安井曾太郎《裸婦》1927年頃

イベント ※詳細は美術館までお問い合わせください。

■ 11月21日[土] 13:30-15:00
信濃美術館3F 講堂

講演会「近代洋画にみる女性像」

講師 山梨絵美子氏(東京文化財研究所)

●申込不要 ●参加費=無料(ただし観覧料は必要)

ギャラリートーク(当館学芸員による展示解説)

11月21日[土]を除く毎週土曜日 13:30~

●申込不要 ●参加費=無料(ただし観覧料は必要)

<同時開催> 東山魁夷館 第IV期

「馬車よ、ゆっくり走れ—ドイツ・オーストリア紀行」

2015年11月5日[木]—2016年1月12日[火]

※観覧料別途。「描かれた女たち 女性像にみるフォルム/現実/夢」展との共通券もあります。

●公共交通機関でお越しの場合

JR長野駅・善光寺口バス乗場①からアルピコ交通バス | 11 | 16 | 17 | で「善光寺北」下車(所要時間約15分)、バス進行方向の城山公園奥。

●お車でお越しの場合

上信越自動車道「長野I.C.」または「須坂長野東I.C.」から、善光寺を目標に約30分。

※東山魁夷館駐車場もご利用いただけます。

※駐車場には限りがあります。

※車いす・ベビーカー等をご使用の方は、東山魁夷館駐車場及び東山魁夷館入口をご利用いただくとスムーズに入館できます。

無料駐車場
140台



長野県信濃美術館

HP <http://www.npsam.com>

スマートフォン <http://www.npsam.com/sp/>

〒380-0801 長野市箱清水 1-4-4(善光寺東隣 城山公園内)

TEL.026-232-0052 FAX.026-232-0050

日本の絵画にあらわれる人体像は明治以降大きく変わりました。西洋美術と出会い、科学的に対象をとらえる見方と、陰影法など立体感を表す描法を学んだこと、また理想的身体像であるヌードやその意味を知り、さらには絵画とは何かという問題について西洋近代的概念を受容したことなどがその理由にあげられるでしょう。そうした人体像の変化が如実にあらわれたのは女性を描いた絵画でした。西洋近代絵画の風潮を反映してか、日本でも明治以降、女性をモチーフとする作品が多く描かれたからです。この展覧会では、明治から現代までの絵画を、「フォルム」、「現実」、「夢」の3つの切り口からご紹介します。

81作家、 87作品にみる 女性美



金山平三《踊り子》1913-15年頃



萬鉄五郎《裸婦》1918年頃

表面右上から時計回り/青木繁《二人の少女》1909年/藤島武二《婦人像》1927年頃/熊谷守一《裸婦》1930-40年頃/岡田三郎助《裸婦》1935年/東郷青児《ヴァイオレット》1949年
北蓮蔵《インモック》制作年不詳/野間仁根《森の中》1933年/林武《婦人像(扇を持つ)》1929年/藤井勉《ななつ》1983年/里見勝蔵《婦人像》制作年不詳/五姓田義松《人形の着物》1883年
岸田劉生《麗子十六歳之像》1929年/金森幸司《ライフ トロを待つ》1993年/竹久夢二《宵待草》1922年

【割引券】

本券1枚につき2名様、当日会場窓口で割引いたします。大人→100円割引 大学生→100円割引 ※他の割引との併用はできません。